

太田朱美 acoustic guitar
尾花毅
坂井紅介 contrabass

2023 09月09日(土)

開場 19:30 night live

開演 20:00

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600~)

MC=3700+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



尾花毅

幼少期をドイツで過ごしクラシックギターのレッスンを受け始める。学生時代は自作曲を演奏する。プログレッシブハードロックバンドにて都内近郊のライブハウスで活動する日々を過ごす。あるきっかけで耳にしたブラジル音楽に衝撃を受け、再びクラシックギターを手にする。様々なブラジルの音楽から影響を受けてきたが、7弦ギターを手にしてからは特に古いサンバやショーロから多大な影響を受け現在に至る。7弦ギターの特徴を生かし幅広い音楽を通して身に着けたプレイスタイルでクラシック、JAZZ、ブラジルまで広範囲のユニットに参加する他、ブラジルから来日するミュージシャンのサポート等、数多くのライブをこなす日々を送っている。近年は自らが製作したマイクロホンを販売するブランド [OBANA Microfone] を立ち上げ、音にこだわりをもつミュージシャンに愛用されている。また使用している7弦ギターは実の父親が製作した楽器である。

太田朱美

鳥取県米子市出身。オーディオ機器に精通する父親の影響もあり、さまざまな音楽に触れる機会を持つ。中学より吹奏楽部に入学し、初めてフルートを手にする。広島大学に進学後は、ジャズ研究会に所属し、ジョーファレルのフルートに衝撃を受け、本格的にジャズに傾倒し始める。在学中は自らの専門である蘚苔類を研究する傍ら、広島市内のライブハウスで演奏活動を展開。そのころ広島を訪れるさまざまなジャズメンにそのセンスと力強さを買われ、大学卒業後に東京に演奏の舞台を移し、自らの世界を広げることを決心する。自己のバンド Risk Factor を持ち、2枚のアルバムを発表。様々なグループに参加して、ジャンルを超えた活動も活発に行っている。2019年より、洗足学園音楽大学非常勤講師となる。

坂井紅介

ハンク・ジョーンズ、ジョー・ヘンダーソン、ヘレン・メリル、ミッシェル・ルグラン、エグベルト・ジズモンチ、スティーブ・ガッド、日野元彦、など世界のジャズ界をリードするミュージシャンと共演。幅広い音楽性で多くのアーティストに招かれ、国内外のユニットに参加。演奏の場は米国や欧州だけでなく、アジア、アフリカにも及ぶ。自己のグループで1993年より名古屋芸術創造センター、2000年にカザルスホールにおいてコンサート。作曲にも才を發揮し、映画、テレビ、舞踏、アーティストのCDに作編曲を提供するなど、活動範囲は広い。1997年5月、全曲オリジナルのリーダーアルバム「TRIP トリップ」をリリース。現在、自己のグループやソロベース活動の他、土岐英史、などのステージで活躍。横浜在住。